

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

\* 9月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、10月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学2年参考手本

ぎく  
ぬ

小二  
上田ありさ

島田白露先生

幼・小学1年参考手本

えり

小一ひらさわゆの

一谷春窓先生

ぎたん

小二  
山田ゆかり

廣瀬舟雲先生

けさ

小一こばしりょうた

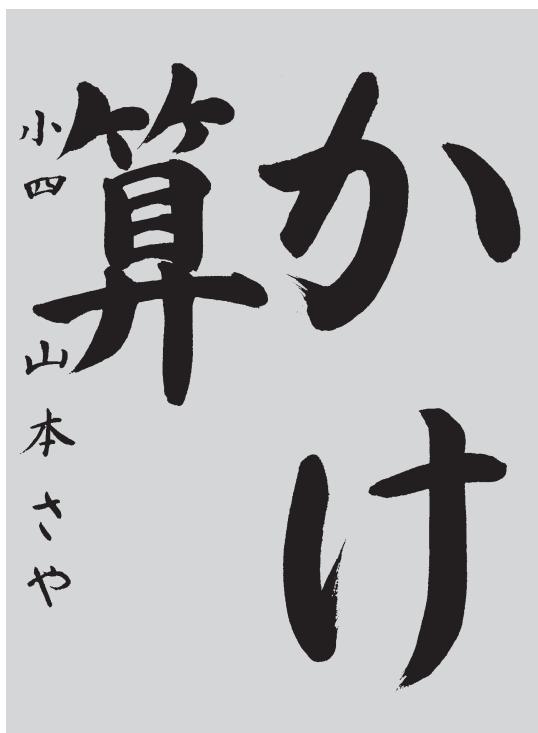
大平邑峰先生

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

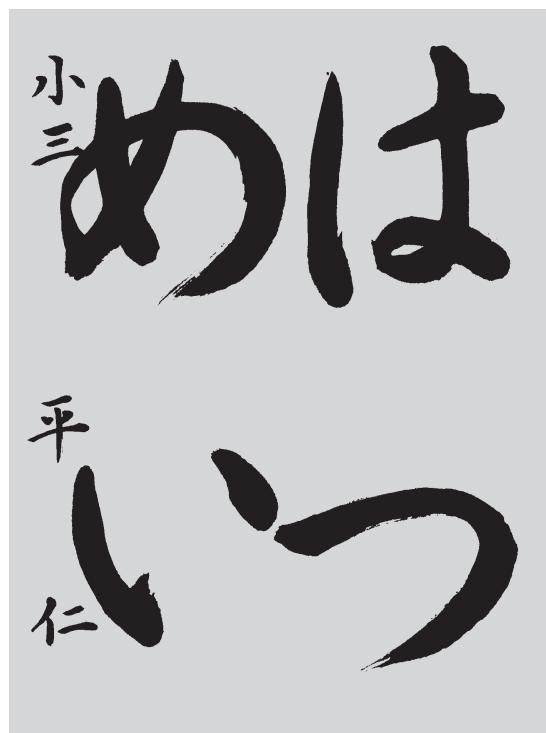
\* 9月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、10月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本

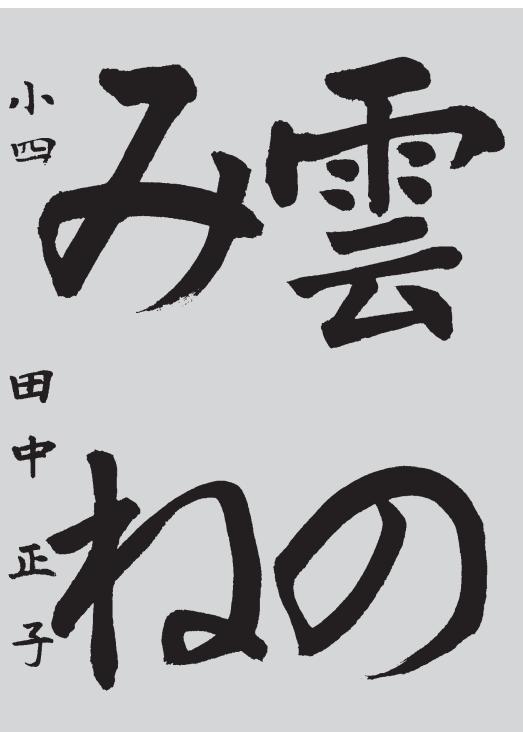


依岡紫峰先生

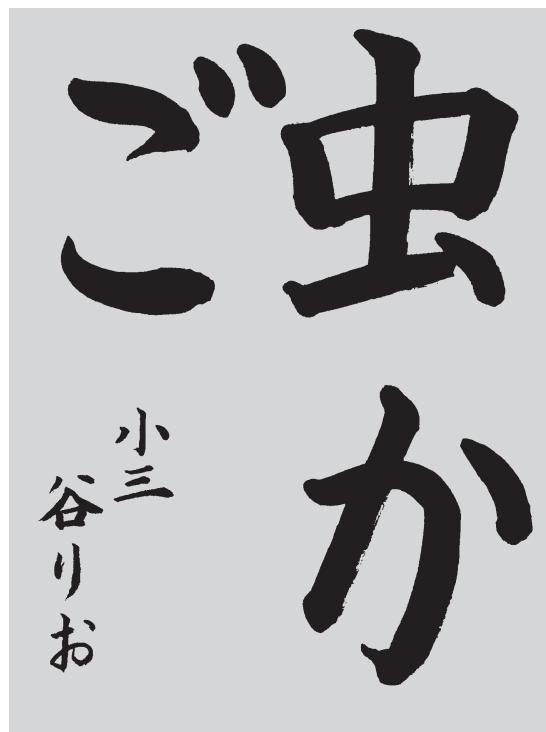
小学3年参考手本



西林乗宣先生



砂本杏花先生



嵯峨大拙先生

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

\* 9月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、10月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学6年参考手本

最良の友

小六 鈴木智美

恩地春洋先生

小学5年参考手本

向上心

小五 高原伸一

浜谷芳仙先生

軽快な曲

小六 木村雄太郎

木村英峰先生

落物し

小五 小松洋子

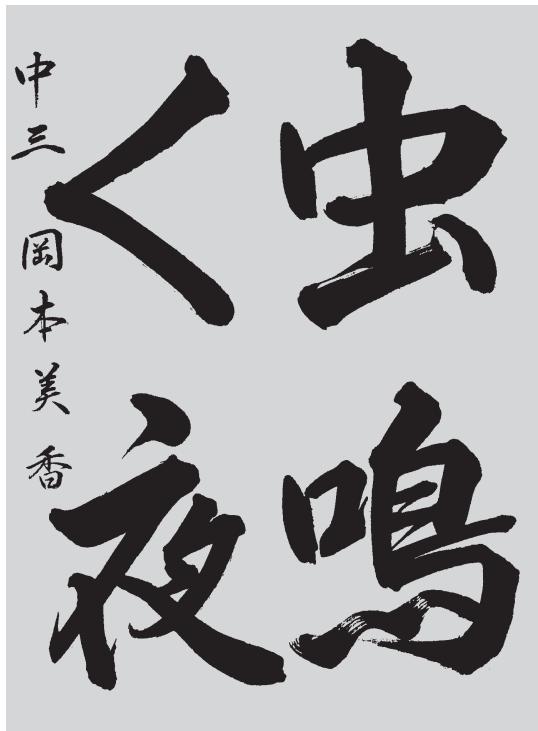
小浜大明先生

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

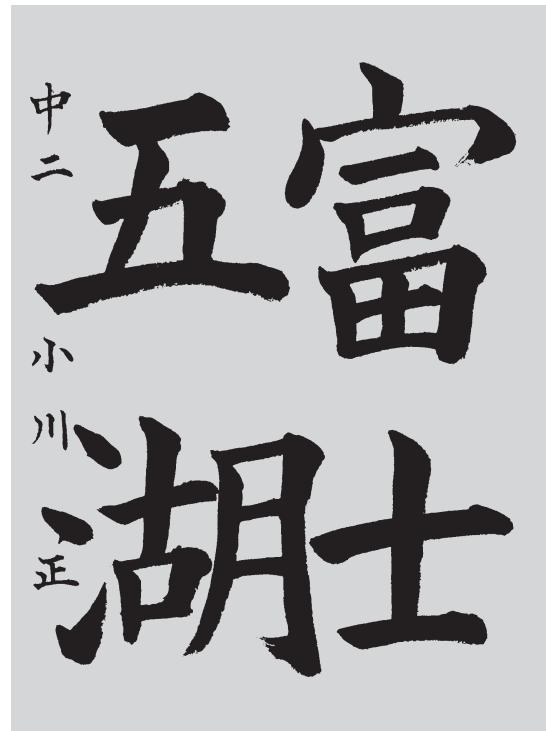
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

\* 9月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、10月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

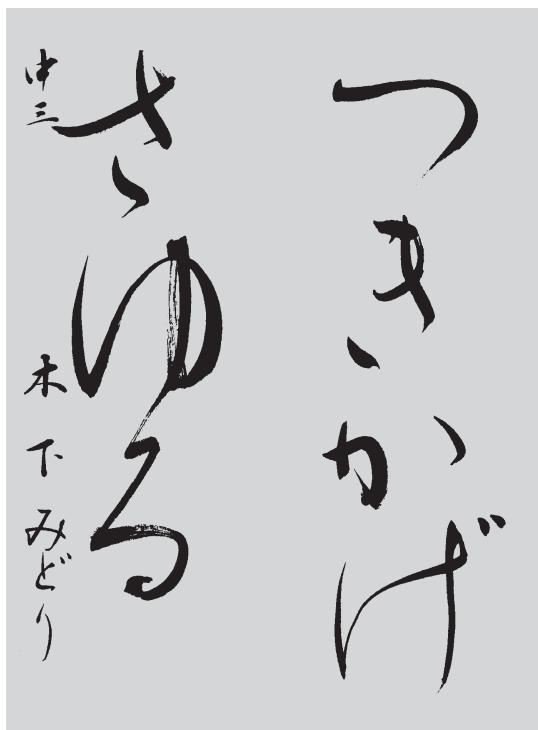
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



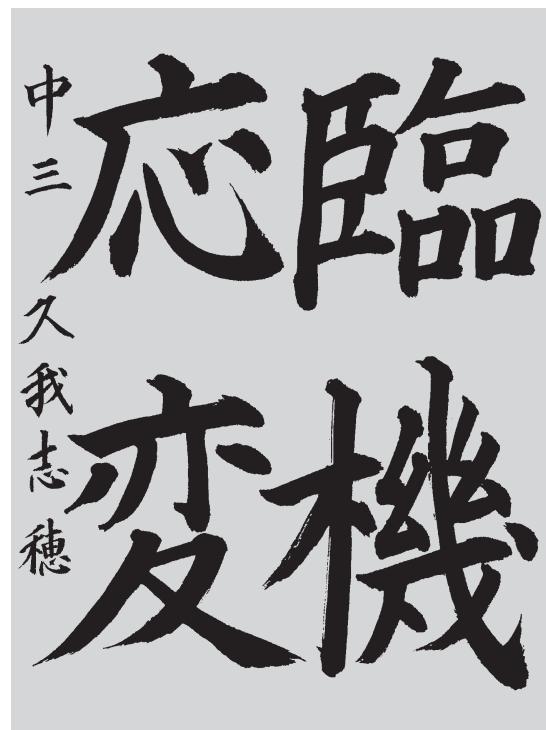
板垣洞仙先生



小林琴水先生



辻元大雲先生



飯高和子先生

# 硬筆参考手本

筆者 解説 恩地 春洋 先生

[9月10日締切課題]

幼・小学 1 年

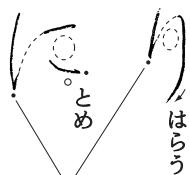
支部名				
だん・きゅう				
がくねん				
一 なまえ				
のぐちめぐみ	メ	を	や	り
			リ	
			ニ	、
			、	え
			ま	し
			た	。

ちゅうしん  
中心



とめ

たてかくは、ちゅうしん。  
よりもすこし右からかく。  
大きくなる（「むすび」）



『ひとり』  
ついねいに、「とめ」「はね」「はらい」  
をかきましょう。

はらう

とめ、おりかえす  
きもちで小さくはねる。

〔9月10日締切課題〕 用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙を「コピーして使用してください」。  
※9月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、10月号の本と同送されますので、その券を貼つて出品してください。（毛筆も同じ）

◎各学年に「学習のめあて」をつけました。

「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。

◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを

使用してよろしい。

◎学年は漢数字(一、二、三……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、三、四)と記入。

◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。  
◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。

◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。

◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小 学 3 年

小 学 2 年

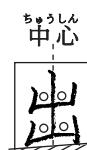
支 部 名				
段・級	か	お	の	き
学 年	ら	父	中	中
名 前	帰	さ	で	う
三	フ	ん	ね	こ
佐 倉	て	が	を	ん
碩	来	、	出	は
	ま	、	し	、
	し	会	ま	土
	た。	社	す。	



『お父さん』  
「帰」の字形を正しく書きましょう。  
「へん」と「つくり」  
大きさに気をつけて書かの  
きましょう。

ネ(しめすへん)

支 部 名			
段・級	の	中	き
学 年	中	で	ゆ
名 前	ね	ね	う
二	を	を	こ
丸 山 結 衣	出	し	ん
	し	ま	は
	ま	す。	、
	す。		土



まじわるいちに

一十中出出  
(ひつじゅう)

よこ画はやや右上がりに

『あ ゆ う こ ん』  
「出」の字形を、ととのえて書きましょう。  
二画目を長く書く。(だいけい)  
二画目をながく書く。(だいけい)

〔9月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	見	わ	グ
段・級	学	し	ル
学年	、	い	ー
五	調	題	プ
名前	査	材	作
及川ももか	な	に	文
	ど	は	に
	が	、	ふ
	あ	遠	さ
	る。	足	

支部名	登	は	
段・級	り	、	
学年	始	真	
四	め	つ	
名前	ま	先	
前村佳吾	し	に	
	た	杉	
	。	の	
		木	
		に	
		ま	
		い	
		喜	
		作	

查

遠

題

『グループ作文』  
「によう」の部分を正しく書きましょう。

是に頭をのせる

袁とこ（しんにょう）の組み  
立てに注意。

二画目（たて画）を短く（中心  
線）左右のはらいの方向に注意

始

喜

登

『木登り』  
分間（画と画の間）に氣をつけて、漢字  
の字形を整えよう。  
とめて右へはらう

女（おんなへん）の形に注意  
一画目の折れの角度。  
一画目直線ぎみに。

火（はつがしら）の筆順  
フタタタ火

『木登り』  
分間（画と画の間）に氣をつけて、漢字  
の字形を整えよう。  
とめて右へはらう

〔9月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	山本 一瑛

下城京都

四画は止めてはねる  
八・九画、気分をつづける  
一・二画をつづける  
三画の長さでつりあいをとる

終画は止める

七・八画を注意して書こう

字形を正しく、落ちついて運筆しましょ  
う。  
〔簡単な行書〕

いた城下町である。

中国山地の山懷に抱かれた津和野  
は山陰の小京都といわれ、落ち着

支部名	
段・級	
学年	六
名前	三浦 理歩

従

はらいの方向に注意

指

ヒと日の組み立てに気をつけ  
ましょ  
一度とめて右へはらう  
〔筆順〕  
一 ナオオオ指

議

戈(ほこづくり)の形と画の  
長短に注意  
ヒと日の組み立てに気をつけ  
ましょ  
一度とめて右へはらう  
〔筆順〕

『学級会』  
漢字の字形を正しく整えて書きましょう。

# 行 書 を 学 ぼ う (157)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)



# ひらがなの字源 (157)

源字	字形
る	留
ゆ	由
さ	左
げ	計
か	加
き	幾
つ	川
	の
	キ
	タツ

\* 源字については、異字体から変遷した。ものに \*印を付して( )にその字体を記した。

\* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段には源字の変遷過程等を配した。

# 書の教室 秋季昇級試験規定

・・毛  
筆 筆

一、しめきり日 10月8日(金)

一、発表 10月下旬

## 毛筆の部

### 一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 か せ (かいしょ)

二年生 ふ ね (かいしょ)

三年生 谷 川 (かいしょ)

四年生 日 記 (かいしょ)

五年生 点 画 (かいしょ)

六年生 世 界 (かいしょ)

中学校一年生 散 歩 (楷書か行書)

二年生 銀 河 (楷書か行書)

三年生 温 暖 (楷書か行書)

一、受験料 各部一点 500円

毛筆 共 一人一点  
硬筆 共 一人一点

### 一、書体

○小学生は楷書 (かいしょ)

○中学生は楷書または行書

### 一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生

本人が毛筆で書く。(幼・小の方  
は、学年を書かなくてもよい)

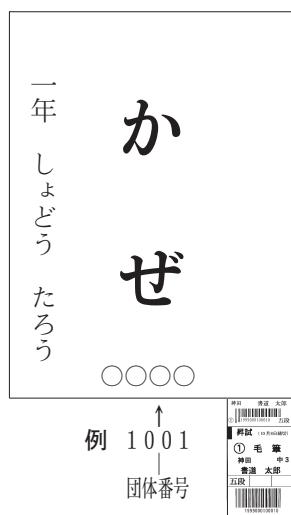
### 一、受験票

応募書類と同送される段級が印字さ  
れた「昇級試験用」バーコード出品  
券を清書の右下にしっかりと貼付する。  
(毛筆・硬筆共)



○応募書類は9月25日以後に、受験番  
号を記入した応募書類と「昇級試験  
用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。  
作品中央下に赤字で団体番号を記入  
する。



○くわしいきまりは、追ってお知らせ  
いたします。

※10月号の購読部数を越える受験はで  
きません。

○受験料は、指定の振替用紙で締切日  
までに送金のこと。

## 硬筆の部

一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。

一、用紙は、本連盟指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。

一、課題（各学年用）文字は、参考手本通りに書く。

一、「空欄」「。」「、」も正しく書く。

### 一、課題

支部名				
段・級				
学年				
一	し	お	い	こ
なまえ	て	に	ご	つ
一	あ	そ	こ	こ
なまえ	そ	ん	こ	と
一	も	り	や	う
なまえ	り	や	ゆ	う
一	や	う	と	と
なまえ	よ	う	う	と

小学 4 年

支部名				
段・級				
学年				
三	の	中	は	太
なまえ	意	で	ね	陽
三	見	き	が	の
なまえ	を	れ	太	光
三	ま	い	阳	つ
なまえ	と	に	の	た
三	め	光	の	。
なまえ	よ	つ	の	
三	う	た	の	
なまえ	。		の	

小学 3 年

支部名				
段・級				
学年				
三	大	は	太	太
なまえ	橋	ね	陽	陽
三	結	が	の	の
なまえ	月	太	光	光
三		陽	つ	つ
なまえ		の	た	た
三		の	の	。
なまえ		の	の	

一、清書には、「学年」「氏」「名」を受験生本人が書く。  
一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。  
例「もりや ゆうと」

支局、支部名は、本人が書けない場合はゴム印でもよい。  
一、受験票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしつかり貼付する。

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 2 年

支部名				
段・級				
学年				
二	ど	は	い	く
なまえ	は	、	く	。
二	入	れ	く	。
なまえ	れ	も	く	。
二	の	の	く	。
なまえ	の	で	く	。
二	す	。	く	。
なまえ	す			

小学 1 年

支部名				
段・級				
学年				
一	し	て	あ	そ
なまえ	て	あ	そ	。
一	そ	ん	こ	。
なまえ	ん	だ	こ	。
一	も	り	や	う
なまえ	り	や	ゆ	う
一	や	う	と	と
なまえ	よ	う	う	と

支部名	
段・級	
学年	
名前	
山田 七彩	

支部名	
段・級	
学年	
六	
名前	
水戸 慎也	

支部名	
段・級	
学年	
五	
名前	
井手 昇汰	

は、麦積山・竜門などの石窟が  
連なっています。

黄河とその支流の渭水沿いに

## 秋季昇級試験

## 硬筆の部

を受験される方へ

秋季昇級試験で  
硬筆の部を受験さ  
れる方は、

本連盟指定の用紙  
(月例と同じ用紙)  
を使用するか、も  
しくは指定の用紙

をコピーして、原  
紙の大きさにあわ  
せて切って出品し  
てください。

用紙は、一冊30枚  
つづり。送料を含  
んだ金額は下記の  
通りです。

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

### 料金表 (送料含む)

硬筆用紙9冊以下(1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	240 円	4	610 円	7	990 円
2	400	5	790	8	1,090
3	510	6	890	9	1,240

10冊以上のご注文は、送料無料。

- 代金は、硬筆用紙専用の「払込取扱票」で、用紙代(送料含む)前納でお申し込みください。
- 発送については、都合により数日かかることがありますので、余裕をもってお申し込んでください。
- (電話の注文はお受けいたしません。)

# 漢字に親しもう

⑥



九月号中学生の課題「臨機応変」から『臨』という字にスポットを当てて「臨」の成り立ちから使い方まで深くさぐってみたいと思います。



訓 音  
のぞむ  
リン

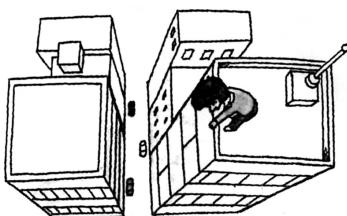
𠂔

(=下を向いた目)と、ノ

(=人)と、ノ (=いろいろなもの)を組み合わせた字。

人が高い所からいろいろものを見おろす意を表す。

「見おろす」「物事に直面する」の意味で使う。



- いみ・じゅくい
- ①見下ろす。のぞむ。—**臨海**
  - ②身分の高い人が来る。—**来臨**・**親臨**・**君臨**・**降臨**
  - ③その場にいあわせる。そのときにはる。—**臨時**・**臨終**・**臨機**

- つかいかた**
- 臨海工業地帯**。
  - 楽しい臨海学校**。
  - 緊張した顔つきで試合に臨む**。
  - 国王のご臨席をたまわつた**。
  - 臨時ニュースで地震の報道があつた**。
  - 参考 **臨機応変**—時と場合に応じて、適切な処置をとること。

- サッカーW杯南アフリカ大会、皆さんは楽しめましたか。サムライブルー日本代表の活躍には目を見張るものがありましたね。大会直前のテストマッチでは全く勝てず心配を残しましたが、予選E組で二勝一敗、勝ち点6で、堂々の予選突破トーナメントではバラグアイに延長の末PK戦で惜しくも敗れましたが、再び三のピンチもチーム一丸となって守り抜き、日の丸がやけに誇らしく感じられたのは私だけではないと思います。私達に勇気と感動を沢山くれました。帰国後の会見では、選手全員が全力を出し切った満足感と試合に出られなかつた選手への配慮も見受けられ、チームが一つになつたからこそ強くなつた事が良く解りました。一人一人の個性が十分に發揮された戦いででした。○それにもしても夜中の3時に起きての応援はさすがに疲れましたが心地よい疲労感でした。○もうすぐ夏休みになります。旅行に行つたり、プールに行つたりいろいろ計画を立てるのはとても楽しい事です。とかく長い夏休みは生活が乱れがちになります。『早寝、早起き、朝ご飯』を合い言葉に、規則正しい、楽しい夏休みをすごしてください。
- (鄭街)